

プレス発表資料



平成 29 年 12 月 1 日
秋 田 大 学

鉱業博物館特別展

「鉱山バーチャルリアリティ ～仮想空間で鉱山を知る・体験する～」を開催

秋田大学（学長：山本文雄）は平成 29 年 12 月 6 日（水）～平成 30 年 2 月 3 日（土）の期間、平成 29 年度鉱業博物館特別展「鉱山バーチャルリアリティ ～仮想空間で鉱山を知る・体験する～」を秋田大学大学院国際資源学研究科附属鉱業博物館（以下、鉱業博物館）で開催します。

鉱山バーチャルリアリティ（以下 VR）システムの先進国であるオーストラリア New South Wales 大学（UNSW）が中心になり、産業界と協力し開発した VR システムを、スマートフォンに取り付ける Headset 型 VR 装置に置き換え、通常入ることが難しい鉱山開発の現場を作業員視点で疑似体験・操作ができる展示を行います。体験できるコンテンツとしては、オーストラリアの金、銅、鉄鉱石、ボーキサイトそれぞれの鉱山の他、2014 年に「バーチャル鉱山実習システム」として秋田大学と凸版印刷株式会社が共同で開発し、授業に利用している日本国内の非金属鉱山（金鉱山）、炭鉱、石灰鉱山を、Headset 型 VR 装置用コンテンツとして作り直したものなどになります。

併せて「バーチャル鉱山実習システム」で利用されている映像や、同システムの導入時に展示物として開発した「バーチャル鉱山実習システム体験展示」の他、VR システム内で採掘されている鉱石の実物標本などを展示します。

来館者が、これら日本とオーストラリアの最先端の VR 鉱山コンテンツを Headset 型 VR による臨場感あふれる映像と双方向操作で疑似体験することで、資源に対する興味と学習意欲の向上をはかり、ひいては鉱山現場での専門家育成や、人員不足、技術継承等諸問題への解決の一助となることを目的としています。

なお、開催初日である 12 月 6 日（水）は、川村洋平 秋田大学国際資源学教育研究センター長（秋田大学大学院国際資源学研究科教授）による講演会を行います。

特別展

日 時：平成 29 年 12 月 6 日（水）～平成 30 年 2 月 3 日（土）9:00～16:00
（期間中、日曜・祝日及び年末年始（12/26～翌 1/5）休館）

会 場：秋田大学大学院国際資源学研究科附属鉱業博物館

入館料：大人 100 円、高校生以下無料

講演会

日 時：平成 29 年 12 月 6 日（水） 13:30～14:30

講 師：川村洋平 秋田大学国際資源学教育研究センター長

（秋田大学大学院国際資源学研究科教授）

演 題：「スマートマイニング—高度情報化鉱山操業のためのスマート技術—」

会 場：鉱業博物館 3 階講堂

（どなたでも聴講いただけます。入館・聴講共に無料/事前予約不要）

※講演会の終了後、会場にて展示説明を行います。

【お問い合わせ先】

秋田大学大学院国際資源学研究科

附属鉱業博物館

TEL：018-889-2461/FAX：018-889-2465

平成29年度 鉱業博物館特別展

鉱山バーチャルリアリティ

～仮想空間で鉱山を知る・体験する～

平成29年

平成30年

12月6日(水) ▶ 2月3日(土)

会場: 鉱業博物館 特別展示室

主 催: 秋田大学国際資源学教育研究センター / 秋田大学大学院国際資源学研究科附属鉱業博物館

特別講演会

どなたでも聴講
いただけます。

入館・聴講共に
無料 / 事前申込不要

演題: 『スマートマイニング』

— 高度情報化鉱山操業のためのスマート技術 —

講師 川村 洋平氏

(秋田大学国際資源学教育研究センター長)

日時: 平成29年12月6日(水) 13:30~14:30

場所: 鉱業博物館 講堂

プロフィール

1973年北海道生まれ、筑波大学、Curtin大学(オーストラリア)を経て2016年から秋田大学大学院国際資源学研究科教授、2017年からは国際資源学教育研究センター(ICREMER)長として、高度情報化鉱山操業(スマートマイニング)技術に関する研究に従事。



会場 秋田大学大学院 国際資源学研究科附属 **鉱業博物館**

〒010-8502 秋田県秋田市手形字大沢28-2 TEL 018-889-2461 FAX 018-889-2465
URL <http://www.mus.akita-u.ac.jp/>

■開館時間: 午前9:00~午後4:00 ■入館料: 大人100円 高校生以下無料

■休館日: 日曜・祝日および年末年始(12月26日(火)~1月5日(金))

